



に
あ
わ
く
ら
し
広
報

6
月

特集「百森まつり」
No.745

今月のテーマ

百森まつり



参加人数



約1000人！



今年で3回目の開催





「百森まつり」開催

令和7年5月25日(日)、役場・あわくら会館にて「百年の森林まつり」が開催されました。当日は雨が心配されましたが、村内外から多くの方が訪れ、最高に盛り上がった一日となりました。

「生きるを楽しむ」イベント

「百森まつり」は今年で3年目を迎え、年々盛り上がりを見せています。このイベントは、村の「百年の森林構想」から拡がる、仕事や取り組みを広くアピールすることを目的としたものです。

出店や参加を通じて、村民、村外からの訪問者が交流し、地域活動を外に発進する場となっています。また、自分の住む村の今について理解を深め、「生きるを楽しむ」活動を知り、体験できる、素晴らしいイベントになりました。

はたらく林業機械展

林業に使用する重機や機械の乗車や操縦体験しました。たくさんの子どもたちが操縦を体験し、驚きや歓声が響きわたりました。



木育キャラバン

たくさん木のおもちゃに囲まれた空間で、実際に子どもたちが遊んでもらい、木のぬくもりを感じました。



TRPG体験

森林がテーマのロールプレイングゲーム



ドローンサッカー

misoraによるドローンを使ったサッカー体験



茶道体験

お抹茶の立て方や茶道の作法の体験



mori-no-oto

村産のヒノキを使った楽器のワークショップ



ぎやらー若杉

大茅の若杉窯で作成した陶器のワークショップ



帽子屋 UKIYO

旧影石小学校で事務所を構える山口千夏さんによる帽子の販売



テイク・クリエート

チェーンソー体験や林業工具の販売



ライブペイント

ぐしけんしおりさん、渋谷光品さんによるライブペイント



志戸坂まんじゅう

昔の志戸坂まんじゅうを元ボラリスの方が、むlaboで再現



むlabo

村民や企業連携をカフェ、レンタカー屋体験、工作室でコースター作成



カフェ【子猫堂】

Pocketと化猫堂では子どもたちが作った軽食の販売や本屋、文房具の販売



魚つかみどり体験

鮎などの魚のつかみ取りを体験

広報モニター募集中

広報誌リニュアルに伴い、広報モニター制度を開始します。モニター制度とは、広報誌などについて、モニターの皆さまに意見、感想、提案など広報作成に反映してさらに親しみやすく、分かりやすい情報提供を目指す制度です。

広報モニターに応募したい方は、左記QRコードが総務企画課まで連絡をお願い致します。

【応募期間】 6月9日(月)から7月9日(水)まで

【応募資格】 村内に在住の15歳以上の方

【定員】 10名以内

【任命期間】 登録日から当該年度の3月31日まで

【活動内容】 3カ月に1回のアンケート(WEBまたはアンケート用紙)に答えていただきます。また、希望者の中から村が開催する報道委員会に参加することが出来ます。

【報酬】 1回のアンケートを提出につきあわぽ100ポイント

※年4回提出すると、400ポイントに加えて600ポイントプレゼント！



「わく太の文房具紹介コーナー」を設置しました



あわくら図書館では、毎月テーマを決めて文房具を紹介するコーナーを設けました。

5月は「インク」がテーマ。ガラスペンやつけペンなどにまつわる書籍もあわせて展示中！

毎月テーマを変えていろいろな文房具を紹介していきます。あわくら会館裏にある『化猫堂』で取り扱っている文房具も紹介していきますので、文房具好きな方はぜひ注目してみてください！

ご利用案内

図 書 館 の お や す み 6 月

30日(月・図書館整理日)

図書館の休館日：祝祭日、毎月最終月曜、年末年始

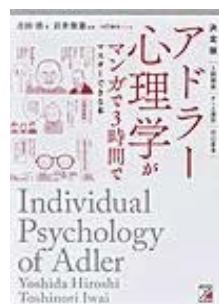
あわくら会館 開館時間 8:30 ～ 22:00

あわくら図書館 開館時間 10:00 ～ 18:00

図 書 館 の 新 刊 案 内

『アドラー心理学がマンガで3時間でマスターできる本』

吉田 浩／著 明日香出版社



自分もチームも劇的に変わる「アドラー心理学」をマンガとともにわかりやすく解説しています。

仕事に行くのが楽しみになるヒントが満載。

・ 一般書

『エスキモーに氷を売る』

ジョン・スポールストラ／著、佐々木 寛子／訳フォレスト出版



魅力のない商品をいかにセールスするか？

最弱チームを高収益に変えた奇跡のマーケティング戦略を紹介。

・ 一般書

『BT'63』

池井戸 潤／著 ハーパーコリンズ・ジャパン



1963年、運転手の死が続くBT21号。父の遺品を手に真相を追う息子が辿り着いたのは、想像を超える衝撃の事実だった。

・ 一般書

『あこがれの図書館』

パトリシア・ポラッコ／作、福本 友美子／訳さ・え・ら書房



1人の図書館員と1冊の大きな鳥の本が繋いだ夢への出会い。

絵本作家を目指すきっかけとなった作者の大切な思い出を描いた自伝的絵本。

・ 児童書



あつまる、つながる、やってみる、
あわくら会館



あわくら会館・図書館の
5周年お誕生会を開催
4月5日(土)、あわくら会館・図書館
の開館5周年を記念してお誕生会を開催
しました。参加者でホットケーキを作っ
て楽しみながら、これまでの5年間を振
り返りました。名前を募集していたオリ
ジナルキャラクターもこの日に「わく太」
と名付けられました。最後には記念品と
して「わく太」オリジナル缶バッチを作成
して祝いました。



「トマゴウドン」講演会を開催
く自閉症児を支えた家族の想い
4月6日(日)、講師に「トマゴウドン」
こと蓬郷由希絵さんを迎え、講演会を開
催し、100人を超える参加者が集まり
ました。講演では、自閉症の娘さんと家族
の歩み、親の子育てが辛いと思った本音
などを率直に語ってくださいました。最
後に読み上げられた将来の娘さんへの手
紙には多くの方が涙を流し、障がいへの
理解を深める貴重な時間となりました。

あわくら会館で「生きるを楽しむ」様子を紹介

※書誌画像出典：TooLi (TRC 図書館流通センター)

お問い合わせ先 あわくら会館・図書館 TEL 0868-79-2116 教育委員会事務局 TEL0868-79-2216



note



Instagram
イベント情報



Facebook



「しろいごはながたのしみだね！」
今年も河野玲さんの田んぼをお借りして、田植え体験・泥んこ遊びを楽しませていただきました。
足元を感じるひんやりとした水の心地よさと、ふわりと包み込まれるような泥の温かさをそれぞれの言葉や表情で伝えてくれる子どもたち。風にそよぐ苗とともに、子どもたちの心と身体もののびのびと育っていくことを願います。
今年もおにぎりパーティーを計画しています。1年を通して、自然の変化や実りに目を向けながら、西粟倉を知って好きになる経験を積み重ねていきたいと考えています。

幼稚園



保育園

『お散歩に行こう』
あたたかくなって、戸外が気持ちの良い季節。晴れた日はよくお散歩に出掛けています。保育園から一歩外に出ると興味のあるものがいっぱい。で、「きれいなお花!」「石ころだあ!」「大きな階段にのぼってみよう!」と大忙しの子どもたち。明日はどこに行こうかな。





これから生徒が主体となって
さまざまな活動に取り組んでいき
ます。

- ・ TPOC(時、場所、場合、コミュニケーション)
- ・ 531運動(5分前移動開始、3分前入室、1分前着席)
- ・ 積極的H2O(話し合い、発表、教え合い)
- ・ TPOC(時、場所、場合、コミュニケーション)

中学生

令和7年度 生徒会目標

西栗倉中学校では、授業や学校生活で大切にすることとして、生徒会本部を中心に次のような目標を決めました。

- ・ あたり前のことをあたり前にできるようにしよう

- ・ 531運動(5分前移動開始、3分前入室、1分前着席)

- ・ 積極的H2O(話し合い、発表、教え合い)

- ・ TPOC(時、場所、場合、コミュニケーション)

小学生

みんなで仲良く
ふるさと元気ウォーキング

大茅スキー場跡地で、6年生が「1年生を迎える会」を企画してくれました。1年生は、大きな声で自己紹介をして、6年生から「飛び出すカード」をもらって大喜びでした。次に、1年生から6年生と一緒に作ったグループで、「もっとなかよくなるう。」と考えた遊びをしました。山々に西栗倉っ子の笑い声が響きました。大茅芝桜公園で、満開の芝桜の中を散策しました。



後期高齢者医療

資格確認書の更新について

現在お持ちの被保険者証（緑色）または資格確認書（紫色）の有効期限は令和7年7月31日です。

【資格確認書の更新】

新しい資格確認書（青色）は、7月下旬に送付します。8月以降に医療機関などで受診される際には、必ず新しい資格確認書またはマイナ保険証を窓口に提示してください。

【負担区分の見直し】

医療機関などで支払う一部負担金の割合は、所得区分に応じて決まります。所得区分は前年（令和6年度）の所得により毎年判定するため、割合が変更になる場合があります。

「負担割合」

- ・現役並み所得者…3割
- ・一般Ⅱ…2割
- ・一般Ⅰ、低所得者Ⅰ、低所得者Ⅱ…1割

★所得区分欄に記載がない方で、記載を希望する場合は役場保健福祉課までお申し出ください。なお、世帯内に所得の未申告者がいる場合は、所得がない場合でも「なし」の申告が必要です。で、申告後に申請してください。



【保健福祉課】

献血にご協力ください

移動献血車が来ます

献血は、直接人の命を救う、とても大切なボランティア活動です。手術やけがなどで輸血を必要としている患者さんの尊い命を救うため、献血にご協力ください。西栗倉村での献血は年1回となりますので、ぜひこの機会にご協力をよろしくお願いいたします。

献血にあたってのおことわり
とお願い

200mlの献血製剤は今まで多くの皆様方にご協力いただいた献血で十分な状態になっています。一方、大量の輸血を必要とする手術に必要な400mlの献血製剤が不足しております。今回は400ml全血献血のみ（体重50kg以上の方のみ可）の受付とさせていただきます。



【保健福祉課】

がん検診の助成を実施しています！

医療機関で「乳がん検診」「子宮頸がん検診」「胃がん検診」「大腸がん検診」「肺がん検診」「肝炎ウイルス検診」を受けられた方の検診費用一部助成を行っています。

検診受診時に検診費用の全額を医療機関に支払い、その後申請を行ってください。
〈申請窓口〉 保健福祉課
〈助成金額〉 左記の助成額を上限とした窓口負担額

※クーポン対象の方は検診費用の全額を助成します。
※保険診療で検診相当の検査を受けられた場合は対象ではありません。

がん検診費用給付申請書（様式第1号）、検診領収証、検診結果申請書は役場保健福祉課の窓口にあります。
詳しくは、保健福祉課へお問い合わせください。

がん検診種類	実施内容	対象年齢	助成額（上限）
乳がん検診	超音波検査	30～39歳	2,700円
	マンモグラフィ	40～49歳（2方向） 50歳以上（1方向）	4,950円 3,200円
子宮頸がん検診	細胞診	20歳以上	3,200円
胃がん検診	胃部レントゲン撮影	30歳以上	4,000円
大腸がん検診	便潜血反応	30歳以上	1,400円
肺がん検診	胸部レントゲン撮影	30歳以上	2,200円
C・B型肝炎ウイルス検診	血液検査	40歳以上で過去に受けたことがない者	2,200円

【保健福祉課】

高校生対象保育所等

見学バスツアー参加者募集

美作県民局では、保育園やこども園を見学し、保育の仕事を経験できるバスツアーを開催します。見学後は美作大学で、大学生や保育士と交流ができます。保育士に興味のある高校生のみなさん、ぜひご参加ください。

詳細・申込方法
ホームページをご覧ください。
<https://www.pref.okayama.jp/page/881451.html>

申込締切
7月25日（金）（※申込開始日は6月13日（金）の予定）

開催日
8月8日（金）

問い合わせ先

場所

美作県民局福祉振興課子育て支援班

県北の保育園・こども園、
美作大学

参加費
無料

0868・23・0113

【保健福祉課】

スポーツ少年団

4月5日(日)に西栗倉村スポーツ少年団入団式を行いました。入団式では、ソフトボール部、バレーボール部が今年度の抱負を宣誓しました。

各部ともに、今年度の活躍を期待させる宣誓であり、西栗倉村スポーツ少年団としての新たなスタートを切りました。子どもたちの活躍する姿に応援よろしく願います。



【教育委員会】

水期の農業用水路や井堰の管理について

集中豪雨などで河川が増水しやすい時期を迎えます。水路・井堰などについて、日頃から維持管理を行っていただいていると思います。引き続き水路・井堰の土砂撤去・ごみ掃除のご協力をお願いします。万が一、農地や農業用施設が被災した場合、元の状態に戻すには「災害復旧事

業」の対象と認定される必要があります。そのためには、日頃の正しい維持管理が前提となります。維持管理の義務を怠り被災した場合、事業対象とならないことがあります。被害を軽減し、農地や農業用施設を維持できるよう、日頃から心がけましょう！



【建設課】

木造住宅の耐震化について

近年、平成28年の熊本地震、令和6年の能登半島地震のように大きな地震が多く発生しています。住宅などの建築物の被害は甚大なものとなっており、特に昭和56年5月以前に建築された「旧耐震基準」の建物の方が、「新耐震基準」以降の建物に比べると、倒壊などの大きな被害が発生する割合が多くなっています。

また、南海トラフ地震による岡山県の最大震度は6強で、建物倒壊による死者305人、揺れによる全壊4,690棟などの被害が想定されています。西栗倉村の場合は震度5弱が想定されています。地震などの自然災害から身を守るため、まずは専門家による耐震診断を受けて、住まいの耐震性をチェックしましょう。

耐震診断は、建設課窓口で申し込むと耐震診断員が派遣され診断を行います。耐震診断員に加え、耐

震診断評価委員会の建築士が診断結果を評価します。さらに、診断費用全額を支払う必要はありません。令和7年度から所有者負担額の支払いのみで申し込めます。また、この補助を受けて耐震診断を行った木造住宅の耐震改修工事を行う場合、耐震改修費用の80%を助成する制度を設けています。詳しいことは、役場建設課までご相談ください。

●補助対象

- ・昭和56年5月31日以前に建てられた一戸建て住宅であること
- ・木造住宅で2階建て以下であること(丸太組立法、建築基準法第36条の規定に基づく認定工法以外のもの)

●耐震診断費用(一般診断、200㎡までの場合)

- ・一戸9万円 補助金額8万円

※診断の結果、耐震改修工事が必要とされた場合は、別途9万円(補助金額8万円)で補強計画を作成できます。(補強計画を策定するには、必ず一般診断を受ける必要があります。)

●耐震改修費用(耐震診断の結果、大地震による倒壊の危険性があると判断されたもの)

- ・耐震改修工事費の80%補助限度額115万円

※補助対象の条件に加えて、耐震診断の補助を受けており、耐震診断の評点が1点未満であること。村税等の村への収入金の滞納がないこと。その他条件があります。

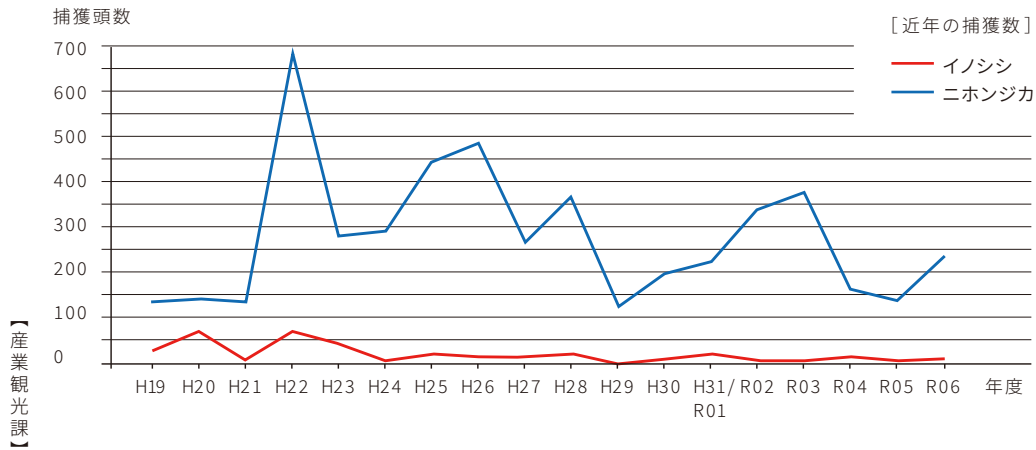
【建設課】

シカ・イノシシの令和6年度

捕獲数について

シカ・イノシシなどの鳥獣による農林産物被害は継続的に発生しています。西粟倉村猟友会では西粟倉村からの有害鳥獣駆除許可をうけ、農林産物の鳥獣被害を減らすため、年間を通じた捕獲活動に取り組んでいます。令和6年度は左記のとおり捕獲をおこない、農林産物被害の軽減に努めています。今後とも村内での狩猟活動へのご理解・ご協力のほどよろしくお願いいたします。

R6	ニホンジカ	イノシシ	合計
猟期	130	6	136
猟期以外	107	6	113
合計	237	12	249



【戸籍の振り仮名に関する

通知を発送します】

令和7年5月26日の改正戸籍法施行により戸籍に振り仮名が記載されます。戸籍に記載される予定の氏名の振り仮名について郵送で通知します。

◎発送時期
6月下旬から7月上旬を予定しています。

発送日が確定しましたら、文字放送などでお知らせします。

◎通知対象者
西粟倉村に本籍をおいている方



※他市町村に本籍をおいている方は、本籍地市町村より通知があります。通知時期については市町村によって異なります。

◎お願い
通知が届きましたら、記載内容の確認をお願いします。記載内容に誤りがある場合は、正しい振り仮名について必ず届け出をしてください。

届出がなかった場合、令和8年5月26日以降に、通知に記載された振り仮名が戸籍に記載されます。



【総務企画課】

令和7年度「大茅地区活性化協議会」の活動について

今年度も、大茅地区では「大茅地区活性化協議会」による多彩な活動が展開されています。「花と文化のふるさとづくり」というテーマを掲げ、地域の活性化に取り組んでいます。この活動により、地区の関係人口を増やし、住民が誇りを持てる地域づくりを目指しています。さらに令和7年度には、「美作国創生公募事業」にも採択されるなど、精力的な活動が続いています。これらの取り組みによって、大茅地区はますます魅力的な地区へと進化しています！

「よってたかって大茅」

3年前より「とびだせ大学事業」により岡山理科大学の学生と連携してHP「よってたかって大茅」の作成を行いました。
このHPでは「大茅区有文書」をWEB上にアップすることで、文書の解読を目指しています。現在は、地区での調整、動作の確認を経て一般公開を予定しています。

「善僧房」の歴史を伝える試み

中国建設弘済会助成事業として、「善僧房」の歴史を伝えるための看板やパンフレットを作成しました。これに加えて、地区内で漫画を描ける方と協力して「善僧房の一生」を題材とした漫画や動画の制作をしています。これらの作品はYouTubeで公開しました。
さらに「大茅区有文書」の中から元禄・大正まで二十文書を漫画冊子、動画に2年かけて行う予定です。漫画のスキルを持っている方を募集しています。

「令和7年度の活動」

美作国創生事業(28イベントの抜粋)

7月	元気集落研修
8月	夏休み親子イベント
9月	ダルガ峰で星空観察会
10月	たたら遺跡を巡るツアー
10月	大茅の夜を楽しむ(スカイランタン復活)
12月	地区工房連携イベント
通年	英語塾(20回)

今年も芝桜は満開でした



HP「よってたかって大茅」



Youtubeで公開中→



善僧房を伝える看板



大茅地区の方が書いた漫画「善僧の一生」



【大茅地区活性化協議会】

脱炭素先行地域 にしあわくら Vol.1

脱炭素事業と未来への取り組み

村では、令和4年度に全国に先駆け「脱炭素先行地域」として、2050年のカーボンニュートラルの実現に向けた取り組みを進めています。中山間という特性を活かした再生可能エネルギーや省エネ設備の導入・運用を進めることで、中山間地域における先進事例を目指しています。さらに、脱炭素だけでなく、新たな事業や関係人口の創出など、持続可能な豊かな村づくりへつなげていこうと考えています。

今年度は、公共施設への太陽光発電設備の導入や、エネルギーデーの見える化などを進めており、地域内で完結する持続可能なエネルギー循環に挑戦します。今後は、村規模ならではの柔軟な対応と自主的な運営管理により、他地域のモデルとなる先進的な事例を積み上げていきます。

※広報リニョールに伴い、村の取り組みである「脱炭素」に注目をして連載を開始します。お楽しみに。



むらまるごと通信 vol.43

【シェアで広がる移動の形】

「移動を楽しむ」暮らしの実現に向けて、モビリティセンターを運営しています。昨年度は、暮らし応援住宅の7世帯を対象に、普通車のほか軽トラックや2人乗り電気自動車など計4台を使ったシェアリングの実証を行いました。利用者からは、「家に一台なので、乗りたいときや予定を入れたいときに使える車があるという安心感は代えがたい」「車を家族が使っているときに、

電気自動車で村内を移動できた」といった声をいただきました。今年度は、引き続き実証を行いつつ、サービスとしての提供も検討していきます。ご関心のある方や、移動に関するお困りごとがある方は、お気軽にご連絡ください。

ご連絡先
090・41109・6500



あわくら大学4月講座

村とともに学生も変化と学びを続けることをテーマに講座を開催します。

令和7年度入学式・始業式を4月18日(金)、あわくら会館百森ひろばで開催しました。65歳以上の村民なら誰でも入学でき、今年度は新入学生2名を新たに迎え入れました。

今年度は村の歴史や今を体感し、村の良い変化を知ったり感じたり学んだりすることで、村とともに変化と学びを続けることをテーマに講座を多く開催します。

式典後は、あわくら温泉元湯を訪問し、株式会社Etoyou代表取

締役の半田守氏に施設を案内していただきました。

昔の元湯を知る大学生のみなさんの多くは、平成23年に一時休館して以来、訪れたことがなかったようで、今と昔の違いを話しながら見学されていました。「施設内の雰囲気やタマゴ型サウナなどの昔にはなかったものを見ることが出来た。」と変化を体感し、楽しんでいる様子でした。



特色ある教育通信

「やってみたい!」を
企画しよう!

Pocketでは土曜日を「プロジェクト」の日として位置づけ、「○○をやってみよう!」と、子どもたちが様々な企画作りにチャレンジしています。

今まで企画を作ったことがある子もいない子も、企画書作りやチラシ作りから取り組みます。

どうすれば自分の「やってみよう!」を叶えられるか、試行錯誤しています。「参加費はいくら必要かな?」「チラシを校長先生に確認し

てもらわなきゃ!」考えることは盛りだくさん。「うーん」と頭を悩ませることもあります。ここで休憩したら楽しそう!」「○○くんにも来てほしいな!」とワクワクするイメージも膨らませながら作業を進めています。そうして、少しずつ「やってみよう!」ことを自分で形にしていく子どもたち。

自分の人生を自分で切り開いていく力の育成に取り組んでいます。教育コーディネーター 今井晴菜



→子どもたちが作成したチラシ

新しい職員紹介

氏名 田村 伶（タムラ リョウ）
配属先 総務企画課
趣味 サウナ、ゴルフ

ひとこと

初めまして。大阪より参りました、地域おこし協力隊の田村です。
総務企画課にて活動しています。みなさまと協力しながら、地域を盛り上げていきたいと考えています。どうぞよろしく願いいたします。



交通安全横断旗を

いただきました

4月10日（木）、株式会社トマト銀行から交通安全運動の一環として、横断旗50本を寄贈いただきました。
寄贈いただきました横断旗は教育委員会を通じて通学路に設置するなど、有意義に活用させていただきます。



【総務企画課】

「生きるを楽しむ」

アンケートへのご回答

ありがとうございました

令和7年3月に実施した「生きるを楽しむ」アンケートについて、多くの方にご回答頂き誠にありがとうございました。

主な結果や回答率などは、折込の『「生きるを楽しむ」アンケート結果報告書（概要版）』をご確認下さい。

また、全ての設問について記載した結果報告書は、役場ホームページに掲載しておりますので、ご覧ください。



【総務企画課】

おしえて年金

国民年金保険料免除等の申請について

保険料が納め忘れの状態で、万一、障害や死亡といった不慮の事態が発生すると、障害基礎年金や遺族基礎年金を受けられない場合があります。

経済的な理由等で国民年金保険料を納付することが困難な場合には、保険料の納付が免除・猶予となる「保険料免除制度」や「納付猶予制度（50歳未満）」がありますので、住民登録をしている市（区）役所・町村役場の国民年金窓口で手続きをしてください。申請書は、窓口に備えてあります。
令和7年度分（令和7年7月分から令和8年6月分まで）の免除等の受付は令和7年7月1日から開始されます。

また、申請時点の2年1カ月

前の月分までさかのぼって申請することができません。

失業等により保険料を納付することが経済的に困難になったものの、申請を忘れていた期間がある方は、役場の国民年金窓口（保健福祉課）または年金事務所へご相談ください。

詳しくは、津山年金事務所までお問い合わせください。

☎ 0868-31-2360

【保健福祉課】

岡山県美作県民局健康福祉部

一時移転のお知らせ

岡山県美作県民局健康福祉部（企画調整情報課、健康福祉課、福祉振興課）は、美作県民局第二庁舎の耐震化工事に伴い、6月30日（月）から12月26日（金）まで、一時移転します。

【移転前の住所】

〒708-0051

津山市椿高下114

岡山県美作県民局第二庁舎（美作保健所）

【移転後の住所】

〒708-0052

津山市田町31

岡山県美作県民局分庁舎（旧津山教育事務所）

電話番号の変更はありません。

なお、保健課及び衛生課は、

お問い合わせ先電話番号
岡山県美作県民局健康福祉部企画調整情報課

☎ 0868-23-0114

社協だより

～地域福祉推進のために～

赤十字活動資金のご協力 ありがとうございました

日本赤十字活動資金にご協力頂きありがとうございました。ご協力頂きました活動資金は様々な赤十字活動事業に使われます。

また、納入に関しましては地区民生・児童委員の皆さまには大変お世話になりました。本紙をお借りしてお礼申し上げます。

いきいき笑顔で元気いっぱい 「であい茶屋」活動しています

令和元年より、住民ボランティアによる**高齢者が参加できる通いの場「であい茶屋」**がスタートしています。現在、毎週水曜日に楽しく活動しています。

おもりの体操や脳トレ、お昼は手作りランチを頂き、その後はゆったりと過ごしています。

であい茶屋は、なかなか外に出ることができにくい方でも、ボランティアの送迎付きの通いの場なので安心して参加できます。



要支援者など自立参加困難な高齢者の方も対象になります。気になる方は下記までお問合せください。

お問い合わせ
申し込み先

保健福祉課 ☎79-2233

2025夏のボランティア 体験事業のお知らせ

学生や社会人の方が夏休み期間中を利用して村内の福祉施設(子ども・高齢者・障がい者)でボランティア活動を体験することができるプログラムです。

地域支えあい事業からの お知らせ

「閉じこもり防止」や「ふれあいの場づくり」などの事業を行っています。令和7年度の参加者を募集中！一緒に楽しく活動しませんか？

【はなの会】

主としてひとり暮らしの方を対象に毎月1回、集まって楽しく活動しています！

開催日：毎月第1水曜日 主によりみちで活動



第32回県境市町村親睦 交流GB大会

令和7年4月22日(火)西栗倉村老人クラブ連合会主催の県境市町村親睦交流GB大会が開催されました。白熱した試合が繰り上げられました。

優勝 かわくらA チーム
準優勝 かわくらD チーム
第3位 作東 チーム



初めてでも大丈夫。君もこの夏チャレンジしてみよう！



申込期間 6月9日(月)～6月20日(金)
実施期間 7月22日(火)～8月22日(金)

* 詳しくは、社協までご連絡を ☎79-2561

川柳

選者吟

兼題・百千鳥・日永・自由題
清らかな川面に映る花の雲
ローカル線土手を彩る犬ふぐり
百千鳥優しき反りの寺の屋根
啓蟄の風や空へと向く視線
新緑の山生き生きと招きをり
流し雛下流に拾ふ役目あり
三叉路の日永の手押し車かな
公演の響く庁舎に四月来る
列島の疵また疵を雁帰る

選者

乾 北星
小坂 康子
春名 知子
乾 沙織
宮本 竜治
春名 知子
小坂 康子
乾 沙織
宮本 竜治

○毎月第三土曜日の午後一時三〇分からあわくら会館で活動しています。
丁寧に指導しますので、初心者の方もぜひご参加ください。

俳句

あわくら俳句教室 令和七年四月十九日

笑う 便り

友達と笑い話しに弾む声
時間差のハガキ温もり載せてくる
就職した友の便りが待ち遠し
高止まり今も下がらぬ米だより
茶摘み唄口ずさみたい五月晴れ
空青きすがしき風が頬撫でる
万博に行つて見たいと見るテレビ
懐かしの顔ぶれ揃い目じりたれ
竹の子が皮を脱ぎ捨てノッポ竹
孫帰省ばあの背すじもやや伸びる
芝桜旧知の友を呼んでくれ

春名佳世子
井上 吉男
建元 照子
清水 早苗
熊見まちこ

五月晴れ

五月晴れ

建元 照子
清水 早苗
熊見まちこ

自由吟

自由吟

春名佳世子
井上 吉男
建元 照子
清水 早苗
熊見まちこ

人の動き

令和7年5月1日現在の動き

人口 1,308人(-10)
男 621人(-7)
女 691人(-3)
世帯数 601人(-7)

4月中の移動

出生 0人
死亡 3人
転入 7人
転出 14人

亡くなられた方

小松和子様 (知社) 4月4日 98歳

広報誌リニューアル

今月号から「広報にしあわくら」は、全ページがフルカラーになります。これは、印刷会社のご協力により予算内で実現しました。



広報についてのご意見・感想は掲示板、総務企画課までお問い合わせください。

◀ 村民掲示板ページ QRコード

村民紹介リレー

「生きるを楽しむ」
西栗倉村の人々を
友達紹介リレーで
インタビュー！



青木 采里奈さん

Sarina Aoki

所属… 一般社団法人 Nest

年齢… 27

趣味特技… 読書、ピアノ、ゲーム、
毎年1〜2体ずつ埴輪を増殖
させること

pick up!

今月のテーマ

「西栗倉村の協力隊を終えても住み続ける理由」

Q1 どんな仕事をしていますか？

村の公教育と社会教育どちらにも関わっていて、学校の総合学習を中心とした地域学習のプロデュースや、子どもたちの「やってみたい！」を叶える伴走をしています。

Q2 協力隊活動を終えた今でも住み続ける決め手は？

たくさんありますが、まずぱっと思いつくのは西栗倉の子どもたちと一緒に活動する時間が面白くて仕方ないからです。子どもたちと一緒に考えたりやってみたいして、この子たちがどう成長していくのか見届けたいと思っています。また恋バナで盛り上がることも多く、それもまた見届けたいです。(笑)

Q3 村の生活で気に入っていることは？

現在は塩谷地区で暮らしていて、家の大きな窓から愛猫と一緒に山々を眺めるのが最高です。大家さんや地域の方からも日々良くしていただいております、また日曜日になると近所の小学生が「アオキチあそぼー！」と家に入ってきて勝手に遊んでいくのもまた面白くて気に入っています。

たくさんの面白い人達に囲まれ、助けてもらいながら、しんどいことも嬉しいことも真面目なことも遊びでも、まるっとおもしろい楽しい、そんな村で暮らしています。



西栗倉村役場
電話番号

総務企画課 0868-79-2111
出納室 0868-79-2113
保健福祉課 0868-79-2233
産業観光課 0868-79-2230

建設課 0868-79-2231
教育委員会 0868-79-2216
診療所 0868-79-2220
FAX 0868-79-2125

各記事の内容についてのご意見・ご質問は、各課までお問合せください。

広報
令和7年6月号
No. 745

発行 〒707-0503 岡山県英田郡西栗倉村影石33-1
西栗倉村役場 総務企画課
TEL 0868-79-2111 FAX 0868-79-2125
印刷(資) 谷本弘輝堂



古紙のリサイクルに取り組むオフィス町内会と森林の再生に取り組む岡山県西栗倉村との連携により実現した「森の町内会一問伐に寄与する紙一」を使用しています